

2018筑波ツーリスト・トロフィー in APRIL

公式通知 No. 2

JASC
J.A.S.C. Foundation

2018年4月2日

主催：一般財団法人日本オートスポーツセンター (JASC)

【注意事項 及び お知らせ】

- ・ピットロードの制限速度が40km/h以下に変更されております。
- ・オイル・液体漏れは、自分だけでなく周りに多大なる悪影響をもたらします。今一度ご確認を！
- ・2018MFJ国内競技規則及び筑波ツーリスト・トロフィー特別規則の変更点は、各自ご確認をお願いします。
フラッグの意味、ルールマナー等を順守し、走行中の接触、危険行為等が無いよう、常に周囲の状況把握に努めましょう。

1. 駐車場

トランスポーターには必ず駐車券を掲示して入場すること。それ以外は一般駐車場(有料)に駐車すること。

2. ライダー受付 (筑波サーキットホール)

(1) 時間：タイムスケジュール参照 (公式車検の時間の早いクラスを優先して受付を行う。)

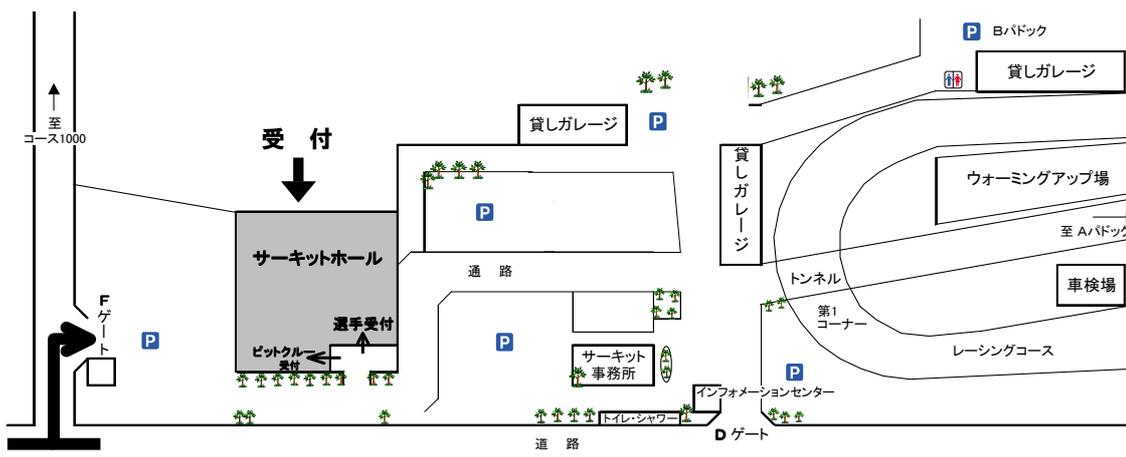
(2) 提示物：①2018MFJ競技ライセンス (提示できない者は理由の如何に関わらず参加できない。)

※Frontier2は当該出場クラス区分の証明ができる物。

②参加受理書

③車両仕様書 (無記入の車両仕様書では受付できない)

④その他、クラスによって提出が義務付けられているもの。 ※健康保険証は、各自必ず所持すること。



★連絡車は自転車に限る (ミニバイク・スクーター等は禁止)。

3. ピットクルー受付

(1) 受付は選手受付と同じ時間帯で行う。2018MFJピットクルーライセンスを必ず持参すること。

※MFJライセンスのないピットクルーをエントリー時に登録した場合は、本人であることが判る物(運転免許証等)を持参すること。

(2) ピットクルーのパスは受理書に同封する。ピットクルー受付を済ませていなかったり、ピットクルーとして登録されていない人がパスを使用するなど、不正が発覚した場合には、その当該ライダーとピットクルーに罰則が科せられ、次回以降の大会に参加できない。※ピットクルー受付にて本人確認済みのスタンプが押されたパスのみが有効となる。

配布されたパスは、常に見える位置に装着すること。

(3) ピットクルーの変更がある場合は、必ずピットクルー受付時に変更を申し出ること。

変更料は、MFJライセンス所持者は、1名につき1,000円、ライセンスが無い者は1名につき2,000円とする。

(4) ピットクルーの追加は、保険の関係上できない。

(5) 事前販売したパスではピットロード、スターティンググリッドへの入場はできない。

4. ウォーミングアップエリア

ウォーミングアップ場の使用は、AM7:20からとする。入場できるのはライダーおよびピットクルーに限られ、安全上適切な服装をすること。また、暫定表彰式などの理由によりエンジンを停止させることがあるので、随時オフィシャルの指示に従うこと。尚、エントラント駐車場、ガレージではエンジン始動できないので注意すること。

5. ピットの使用について

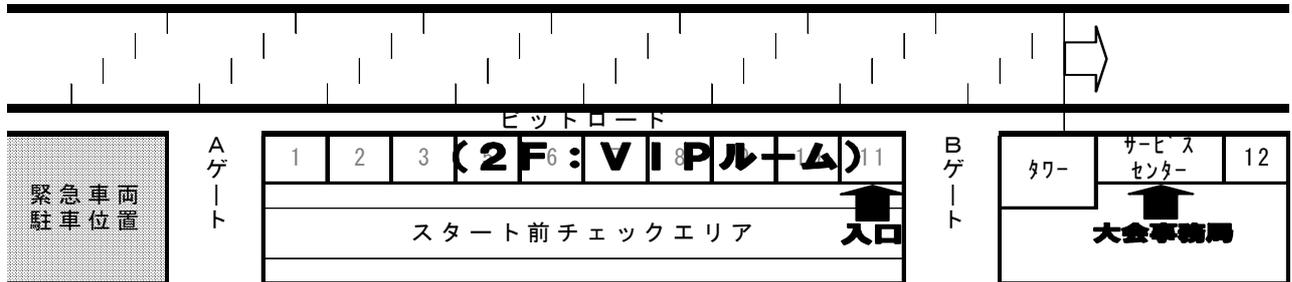
(1) 走行クラスごとに使用するピットの割り当てを行う。各自、Webエントリーマイページもしくは郵送書類にて確認すること。

- (2) スタート前チェックを済ませたあと、マシンをその場所から移動させてはならない。
- (3) 同時にヘルメットチェックを行うので、必ずヘルメットをスタート前チェック時に持参すること。

13. プリーフィングについて

プリーフィングをVIPルームにて行う。決勝レースの進行方法、注意事項、最終的な重要事項の確認を行うので、開始時間前に必ず集合すること。出席しなかった場合は、罰則が科せられる。(欠席：5,000円 / 遅刻：2,500円)

※複数クラスにエントリーし、タイムスケジュールの都合でプリーフィングに参加できない場合は、必ず事務局に申し出ること。



14. ウォーミングアップラップスタート方法

- (1) 2分前エンジン始動 (正規の位置後方よりエンジンをかけ、正規の位置に待機)
- (2) オフィシャルの振動するグリーンフラッグでスタートし、1周してグリッドに整列する。

15. 決勝レース

- (1) 決勝レースのグリッド配列は3・3・3・3……の階段式とする。

(2) スタート手順

- ① Aゲートよりマシンを押してコースインし、各自指定のグリッドに整列する。
- ② グリッド上でタイヤウォーマーの使用およびタイヤウォーマー用にジェネレーターの使用が認められる。マシン1台につきハンディタイプのジェネレーター1台迄可能とし、車両の後方に置いて使用すること。但し、スタート進行遅延の原因となる場合は、規則を変更する場合も有る。
- ③ ウォームアップ「3分前」のボードが提示される前に、全ての作業・調整 (タイヤウォーマーの取り外し含) を終了しなければならない。
- ④ ボードの合図でエンジン始動、ウォーミングアップラップ開始。
- ⑤ 再び各自指定のグリッドに整列 (エンジンは始動したまま)。
- ⑥ 全車グリッドに整列後、フラッグタワーよりシグナルの合図にてスタート。

※ピットクルーは、エンジン始動後すみやかに自分のピットに戻ることに。

※スタートでエンジンストールした場合、全車スタートし安全確認後、オフィシャルのみが再スタートの補助を行う。ピットクルーの補助は禁止する。

※その他、正常にスタートができない場合には、随時オフィシャルの指示に従い行動すること。

- (3) タイムが甚だしく劣る者は黒旗でピットインさせる場合があるので、提示された場合には速やかにオフィシャルの指示に従うこと。

16. 競技周回数

クラス	周回数	完走周回数	成立周回数
全クラス	10L	7L	6L

17. ジャンプスタートの罰則について

(1) ライドスルーペナルティー

- ① 当該ライダーに「RIDE THROUGH」の文字の下に車両ナンバーを付した一体型ボードと黒旗を同時にコントロールラインで提示する。また、ピット側にもこれを提示しピット通告とする。

※RIDE THROUGHボードと黒旗の同時提示は、筑波サーキットでのみ行なわれる表示方法である。

- ② 当該ライダーは、レース中ピットレーンを通過するよう指示される。途中、停止することは認められない。
- ③ ボードが提示されてから3周以内にピットインせず、ペナルティを実行しない場合、当該ライダーは失格となる。

(2) 競技結果への30秒の加算。

(3) ペナルティボードは5.5Pでも提示される。

18. 違反行為に対する罰則について

- (1) MFJ国内競技規則に準ずる。
- (2) パーツの落下やオイル漏れが、他車の転倒の要因を作ったと認められる場合、当該選手に罰則を科す場合がある。

19. 車両保管

各レース終了後に、各クラス正式賞典対象順位まで車検場にて車両保管を行う。暫定表彰式後に、オフィシャルの指示に従ってマシンを移動すること。尚、車両の盗難防止の為、車両保管解除後のマシン返却の際、ライダーのMFJライセンスまたは運転免許証等の身分証明が可能なるものを必ず持参すること。

20. 暫定表彰式

(1) 各レース終了後、コース上メインスタンド前にて行う。但し、スケジュールの都合によりパドック等で行う場合がある。

ク ラ ス	表彰順位	ク ラ ス	表彰順位
NT2	1～6位	Frontier2	1～6位
N250F	1位	Battle Of The Twins (ACT)	1～3位
NT1	1位	Battle Of The Twins (WCT)	1～6位
NB	1～3位	Multi Import (MIP)	—
NM	1～6位	KTM390CUP (CUSTOM)	1～3位
NS2	1～6位	KTM390CUP (STOCK)	1～3位
TN2	1位	KTM250CUP (CUSTOM)	1位
NS1	1位		
MS1	1位		
Terminator's1	1位		

(2) ノンアルコールシャンペンを使用するが、少量のアルコール（0.49%）が含まれているので、未成年及びレース後に運転する場合は飲まないこと。

21. 賞典

決勝正式結果発表後、下記のライダーに正賞の楯を授与する。

ク ラ ス	表彰順位	ク ラ ス	表彰順位
NT2	1～5位	Frontier2	—
N250F	1位	Battle Of The Twins	ACT
NT1	1位	Battle Of The Twins	WCT
NB	1～2位	Multi Import (MIP)	—
NM	1～4位	KTM390CUP	CUSTOM
NS2	1～4位		STOCK
TN2	1位	KTM250CUP	CUSTOM
NS1	1・2位		
MS1	1位		
Terminator's1	1・2位		

全レース終了後の正式表彰式は行いません。賞品は決勝正式結果発表後にサービスセンターにてお渡しいたします。MFJライセンスもしくは本人であることが証明できるもの（運転免許証等）を必ずご持参ください。受け渡しは大会終了時までとし、終了後は受け取りを拒否したものとみなします。

22. 医療施設の利用義務

- (1) 負傷した場合は最初に施設の医務室で診断を受けること。**医務室に診断記録がないと保険がおりない場合がある。**
- (2) 指定病院： 八千代病院 〒300-3551 茨城県結城郡八千代町栗山 238 Tel:0296-48-1181

23. Aパドック内フリースペースについて

Aパドック内で有料スペース以外にテントを設置することができるエリアは別紙の通りとし、指定された区域以外を使用することはできない。

お知らせ① パドック間のコース横断・往来について

パドック間でコース往来ができるようにいたします。これは、Bパドックおよびメインスタンド裏の利便性を高めるために行います。下記の部分を横断できるよう各走行のインターバル時に開放する予定です。横断する場合は係員の指示に従うようお願いいたします。

- 1. Bパドック（1ヘアピン側ゲート）⇔ Aパドック（ドライバースタンド脇ゲート）
- 2. メインスタンド側駐車場（P4） ⇔ Aパドック（ガソリンスタンド脇）

※2について P4はエントラント駐車場ではございませんので主に一般のご来場者様へのサービスとなります。

お知らせ② 特別に許可した場合を除き、筑波サーキット内へのドローン（無人飛行機）の操縦・飛行等は禁止です。

お知らせ③ コース内でスタート練習が可能なタイミングは、特別スポーツ走行日に定められたスタート練習時間帯または予選終了後（チェッカー後）のバックストレート右側のみで行うことができます。行う際は、後続車両など周囲の状況に十分注意の上、各自の責任において行うこと。

お知らせ④ Aパドック内ガソリン給油所 営業時間 4月20日（金）7:00～16:30 / 4月21日（土）6:30～16:00

本通知に記載のない事項は、MFJ国内競技規則および2018筑波ツーリスト・トロフィー特別規則書に準ずる。



2018筑波ツーリスト・トロフィー
大会事務局長 渡邊 徳仁